

船橋市公共交通活性化協議会 各位

京成トランジットバス株式会社

弊社原木線・海神線の事業方針につきまして

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、弊社路線バス（原木線・海神線）の事業方針につきまして、下記の通りご報告させていただきますと共に、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 事業方針につきまして

原木線は、前運行事業者から平成 21 年に海神線は、京成バス船橋営業所より平成 18 年 5 月 16 日にそれぞれ路線譲受し、運行を開始いたしました。営業状況はマイカー普及や健康志向の広がりもあり路線譲受前から赤字となっており、弊社譲受後も自助努力にて運行を継続してまいりました。

しかし、コロナ過などによる更なる打撃により運行継続が困難な状況となりました。

このことから、当路線を廃止するべく千葉県バス対策地域協議会葛南分科会にて協議を実施した結果、当該路線を令和 7 年 4 月 1 日にて廃止することを決定いたしました。

2. 事業方針決定に関わる理由につきまして

① 平均乗車人員について

原木線：ダイヤ改正前 6.86 人／1 便 ダイヤ改正後 6.8 人／1 便

2023/3/31 までの平日便数：7 便、2024/4/1 以降の平日便数 5 便へ減便しておりますが、便あたりの乗降人数に大きな変化は見られず、二俣小学校生徒等の利用も 1 名程度となっています。

海神線：ダイヤ改正前 9.45 人／1 便 ダイヤ改正後 13.45 人／1 便

2024/4/1 のダイヤ改正により、減便を実施しご乗車が多い便に絞ったため、便あたりが増えたことから収支率が向上しましたが、依然として赤字は解消されない状況となっております。

② その他要因

- ・ コロナ過によるテレワークの浸透や健康志向をはじめとした徒歩・自転車移動の増加が収束後も続いたことや改善基準告示（バス運転者の労働基準改正）に伴う減便による主力路線の減収
- ・ 物価高騰による人件費・燃料費・車両維持費などの運行経費増による赤字拡大

以上

路線図（海神線）



路線図（原木線）

